

栄橋心理相談室

第 10 期広島現代自己心理学セミナー (自己心理学・間主観性理論の統合的理解) のご案内

栄橋心理相談室では、広島現代自己心理学セミナーの第十期受講生（2026年4月スタート）を募集いたします。このセミナーは、心理療法に携わる専門家が自己心理学、現代自己心理学、間主観性理論を体系的に学習するためのコースワークです。セミナーは全24回の2年課程となっており、1年目は「自己心理学徹底理解講座」、2年目は「現代自己心理学・間主観性理論基礎講座」として開講されます。

仕事をしながら学習する方のために、年に6回日曜日に2コマ（1限10:00-11:30、2限11:40-13:10）集中講義の形式で行われるプログラムになっています。また、参加者が充分な学習の機会を得るために、少人数制の限定メンバー（最低開講人数4名・最大12名）で開講されます。このセミナーは2010年に始まり、これまで第1期8名、第2期9名、第3期8名、第4期5名、第5期7名、第6期5名、第7期8名、第8期14名、第9期8名の方が受講されました（第5期以外いずれも2年課程）。

米国精神分析は現在大きな変革の中にあります。その動きは、「Relational Turn（関係性への転回）」や「倫理的転回（Ethical Turn）」と呼ばれ、1980年代から始まり現在も活発な状態です。自己心理学や間主観性理論はこうした流れの源流であり中核です。講師はこうした動きを早くから知る立場にあって、日本でこうした考え方をけん引する数少ない臨床家の一人で、自らも米国を中心に独自の理論を展開しています。参加者の皆様には、広島現代自己心理学セミナーを、米国精神分析の感性の源流となっている自己心理学・間主観性理論を理解するための精神分析コースワークの一つとして、ご活用いただければと思います。「自己心理学」や「間主観性理論」をなんとなくイメージで語る人たちは多いですが、これを学ぶことによって、その中核的な意味と他学派とのつながりが見えてきます。みなさまの臨床的理解を深め、それによってクライエントや患者の役に立つものになることを願っています。多くの臨床家の参加をお待ちしております。臨床心理士資格更新ポイント申請予定です。

栄橋心理相談室
広島県広島市南区大須賀町 15-8
ライオンズステーションプラザ 605
電話: (082) 262-1251
メール: info@sakaebashi.com

第10期広島自己心理学セミナー カリキュラム

自己心理学徹底理解講座

一年目 全12回

1970年代まで、アメリカは自我心理学全盛時代でした。やがて権威主義的、機械的傾向が目立つようになった自我心理学に対し、さまざまな批判とともに新たな理論が生み出されます。その一つが Kohut の自己心理学です。しかし、Kohut 理論も今や「古典」と呼ばれるようになりました。現代の自己心理学はさまざまな考え方が発展し、学派を超えて他の考え方と結びついています。それでも、現代理論を知るために、Kohut 理論を知らなければなりません。Kohut の考え方はどのようなもので、どのような点で自我心理学と異なるのでしょうか。ここでは、Kohut の著作を中心に、Kohut の理論がどのような歴史的背景から生まれたのか、そして、どのように発展して現代に至るのか、伝統的精神分析と比較しながら学習していきます。

現代自己心理学・間主観性理講座

二年目 全12回

Kohut の心理学は、さまざまな点でこれまでの精神分析理論を大きく越えたものでした。そのような考え方は、私たちの臨床にどのような影響を与えるものでしょうか。どのような精神分析理論も全て分析家の臨床体験から生み出され、そして臨床に還元されて活用されていきます。Kohut やその周辺の自己心理学者たちが新たな視点を生み出した背景には、彼ら自身の臨床体験がありました。自己心理学理論を学んだ私たちは、これまでとは異なる臨床的視点や態度、考え方を、どのように臨床作業に用いることができるのでしょうか。そして、それらはどのようにして現代のシステム的観点へつながっていったのでしょうか。ここでは、転移や抵抗、逆転移、夢の分析などの理解を通して、現代自己心理学システム理論、倫理的転回へと流れていく考え方を学習します。

受講資格

一定水準の学習内容を確保するため、広島現代自己心理学セミナーの受講生は、修士号（領域を問わない）以上の学位を有するか、あるいはそれと同等の学歴を有し、心理的問題に関する臨床的職業に現に就いている専門家で、臨床心理士や医師免許、公認心理師、社会福祉士など、心理的問題に関する専門資格を取得してから 1 年以上の精神分析的心理療法の臨床経験をもつ方を対象としています。そのような条件を満たす方であれば、国籍、人種、性別、宗教的立場などによって、不当に受講を制限されることはありません。ただし、過去または現在に講師と臨床的関係にあった場合など、受講者の方の学習環境を考慮して受講をお断りすることもあります。

講 師

富樫公一 TRISP 自己心理学研究所認定精神分析家・スーパーヴァイザー／NAAP 精神分析学会認定精神分析家／ニューヨーク州精神分析家免許／栄橋心理相談室精神分析家・スーパーヴァイザー／甲南大学教授／国際自己心理学会評議委員／『Psychoanalysis, Self and Context』誌編集委員／『Psychoanalytic Inquiry』誌編集委員

開講場所

オンライン開講

安定したインターネット環境と、Zoom を使用できるデバイスをご準備ください。インターネットにおいて事例検討を行うリスクをあらかじめご理解いただき、事例検討と守秘に関する同意書にサインしていただきます。サインされない方は参加できません。

開講日・時間（予定）

1,2 4月 26日 (日) 10:00-13:40	7,8 11月 1日 (日) 10:00-13:40
3,4 6月 14日 (日) 10:00-13:40	9,10 1月 10日 (日) 10:00-13:40
5,6 8月 30日 (日) 10:00-13:40	11,12 3月 7日 (日) 10:00-13:40

※1限 10:00-11:30、2限 11:40-13:10、フリーディスカッション 13:10-13:40

受講料

年間 92,400 円（税込）

授業に出席してもしなくても受講料は請求されます。

お申込み・お問い合わせ

第 10 期広島自己心理学セミナー受講申込書に必要事項をご記入の上、email に添付して以下のアドレスまで送信してください。申込書を受け取りましたら、email にて申込受付の連絡をいたします。5 日以上経過しても Email による受付の連絡がない場合は、何らかの理由で申込書が受け付けられていない可能性がありますので、お問い合わせください。申し込み締め切りは 2026 年 3 月 12 日（水）です。ただし、人数が多数となった場合には締切日待たずに締め切らせていただくことがあります。シラバスをみたい方はご請求いただければお送りいたします。

Email: info@sakaebashi.com